

明治・大正・昭和期の

建設工事写真シリーズ

東海道 みかのばし 三ヶ野橋 鉄筋橋脚架設工事

写真引用：磐田の記録写真集

撮影：昭和2年(1927年)



東海道は日本の東西を結ぶ重要な陸路

大化の改新により全国各地に国府が定められると、都と諸国を結ぶ街道が整備された。当地方では磐田に国府が定められ、以来当地方は交通の要衝として栄えてきた。

現在は県道413号線の太田川に架かる橋として、平成28年に橋脚の耐震補強工事が完了し、東海道の物流を支えている。



現在の三ヶ野橋(平成30年10月撮影)



つちおとの表紙を飾る写真

◆テーマ・題材◆静岡県内の明治・大正・昭和期の建設工事関連写真

住所、氏名、電話番号、撮影年月日、撮影場所、写真の簡単な説明を記入したメモを必ず添えて、表紙裏面に記載の住所あてに郵送、あるいは協会までご持参ください。写真はつちおと掲載後に返却いたします。

ご応募いただく際お預かりする個人情報、掲載させていただいた方への図書カードの送付のために利用させていただきます。

大募集!

掲載の方には
2,000円分の
図書カード
進呈!



FUKUROI BUILDER'S ASSOCIATION

(一社)袋井建設業協会



築地市場と豊洲市場の比較

	築地市場	豊洲市場
所在地	中央区築地5-2-1	江東区豊洲6-6-1
敷地面積	23万平方メートル	40万平方メートル
開場	1935年2月11日	2018年10月11日
水産物 取扱量	38万5000トン(2017年)	61万6000トン(2023年度目標)
水産仲卸 業者数	524業者(2018年10月1日現在)	大半は移転見通し
建物の 特徴	外気の影響を受けやすい「開放型施設」	外気を遮断し、鮮度を維持する低温 管理が可能な「閉鎖型施設」
マグロ競 り見学	競り場に入って至近距離で見られる	競り場には入れず、ガラス張りの 見学者コースから見下ろす

豊洲市場の特徴

豊洲市場は、50年先まで見据えた首都圏の基幹市場として、築地市場が果たしてきた豊富で新鮮な生鮮食料品流通の円滑化と価格の安定という機能に加え、消費者の意識が高まっている食の安全・安心の確保、効率的な物流の実現など、産地や顧客・消費者の様々なニーズにも対応していきます。

さらに、環境に配慮した先進的な市場とするとともに、築地市場の築いてきた歴史と伝統を継承・発展させていくことで、豊洲市場の魅力＝ブランド力を高めていくことを目指しています。

豊洲市場は食の安全・安心や効率的な物流、環境対策などの新たな機能に加え、地域の活気やにぎわい創出にも寄与する魅力ある中核市場です。

※東京都中央卸売市場 HP 文章より引用

POINT 食の安全・安心を確保します

温度を適切に管理できる閉鎖型施設になることで、商品を高温や風雨の影響から守り、鮮度を保つことが可能となります。



トラックバース



入場管理室

POINT さまざまなニーズに応えられる施設になります

食生活の変化に合わせて変わっていく消費者の皆さんのニーズや、産地・小売店・飲食店等のニーズにしっかり対応できるよう、加工・仕分け・包装等ができる施設を設けます。



太陽光発電
(一般家庭の年間580世帯分の発電能力)



屋上緑化

POINT 効率的な物流を実現します

売り場の近くに荷物を整理するスペースや駐車場を確保することで、車や荷物がスムーズに流れる市場になります。



POINT 省エネや地域のにぎわいにも貢献します

太陽光発電等の自然エネルギーの活用、ヒートアイランド対策として屋上緑化を進めます。「食」を中心とした観光施設「千客万来」を設置します。



屋上緑化広場



豊洲ぐるり公園

広報委員 M.K の雑感

テレビで報道されているような、物々しい様子の築地市場と思っていましたが、当日はそのような感じもなく落ち着いた様子でした。正門には、外国人が記念撮影などもしていました。正門から周囲はネットフェンスで囲っており、関係者以外が侵入できないように有刺鉄線が施されていたのが印象的でした。

東京旅行の定番で立ち寄ることが多い築地ですが、閉鎖前と比べ観光客が少ないように感じました。場外市場も歩きましたが、以前は人の多さが目立ち、歩くのにも苦労した印象があります。お店の方からも「人が全然歩いていない」という声も漏れ聞きました。

「時代の流れ」という一言で言ってしまってもいいかもしれませんが、建設業に携わる私たちの目から見ると、築地市場の建物(施設)の耐震性を含め不安な点は数多くあると思います。今回開場した、豊洲市場は建物(施設)の耐震性はずっとより、温度を適切に管理できる閉鎖型施設ですので、食の安全・安心について築地市場よりさらにPRできるのではないのでしょうか。交通アクセスも環状2号線が開通することにより、更に便利になると思います。

東京オリンピックという一大イベントに向け、東京が変わっていきます。

特集

東京の台所が移転 「築地」から「豊洲」へ

平成30年10月11日に、東京の台所でもある「築地市場」が豊洲へ移転し、開場致しました。平成30年10月26日に広報委員会(松下進一広報委員長)は、現在の築地はどうなっているのか、新しく食の中心となる豊洲はどうなっているのかを確認し、皆さんに情報発信をたく現地を視察しました。



築地市場について (歴史)

江戸時代

江戸時代初期(1603年頃)、幕府を開いた徳川家康は、江戸城内の台所をまかなうため大阪の佃村から漁師たちを呼び寄せ、江戸湾内での漁業の特権を与えました。漁師たちは魚を幕府に納め、残りを日本橋で売ることになったのです。それが魚河岸の始まりといわれています。江戸時代の魚市場では「問屋」と呼ばれる商人が店を構え、魚の仕入先である生産地と結び付き独自の流通組織を作り発展しました。

明治時代



明治の時代、市場は新政府のもと近代化へ歩みはじめました。問屋や仲買人は組合を作ってまとまり、当時の魚市場は千住、新場、日本橋、芝金杉の4ヶ所に統合、整備されました。しかし都市の人口が増えるとともに、取扱量や業者の数が増えて取引が乱れ、その上、不衛生な状況にとかく人々の非難を浴びました。そこで公設の中央卸売市場を望む声が高まってきたのです。

大正時代

大正12年3月、流通の歴史を塗りかえる「中央卸売市場法」が制定されました。市場は東京市が指導、運営し、衛生的で公正な取引による価格と品質の安定を目指したのです。

市場法にもとづいて東京市が中央卸売市場の計画を進めていた矢先の大正12年9月、関東大震災が東京を直撃、未曾有の災害はすべてを焼きつくし、長い歴史を誇った日本橋魚河岸はその幕を閉じました。

昭和時代

昭和10年2月、築地に広さ約23万平方メートルの東京都中央卸売市場が開設されました。市場へ集まる生鮮食料品は貨物列車と船で運ばれてきました。貨物列車を収容するために、扇状の建物が建てられ、市場は、市民生活を支える大きな力となったのです。

昭和16年12月、太平洋戦争が始まり、食料品は配給統制となり、戦後も食料品の統制は続き、市場本来の役割を果たせませんでした。統制が解除された昭和25年以降は、市場の働きが回復し、人々の食生活も安定の方向に向かいました。

平成時代

東京都中央卸売市場は首都圏の食生活をまかなう生鮮食料品などの流通の一大拠点に発展しました。中でも築地市場は日本最大の市場になり、平成17年実績で、一日平均3,350トンの魚や野菜などが入荷し、およそ21億円が取引されていました。

魚河岸の名で親しまれた東京都中央卸売市場築地市場。

東京都中央区にある日本橋のたもとには魚市場発祥の記念碑が建っています。この碑文には今の日本橋室町一帯は「ことごとく鮮魚の市倉なり」とあり、漁場から新鮮な魚を運び、日夜市を立ててにぎわう魚河岸はこの辺りにあったと伝えています。

昭和10年の開設以来、80年以上の長きにわたり巨大都市東京の食生活をささえ続け平成30年10月6日に閉場しました。



ネットフェンス(有刺鉄線あり)



旧築地市場正門

※一般社団法人 豊洲市場協会 HP 文章より引用



築地 場外市場



三社権現 三熊野神社

お旅所の折、神子抱き祈願すれば子宝を授かるとして、近隣は勿論、東京、大阪、神戸等、各方面より多数の参拝をいたいて居ります。

「おねんねさま」と申し上げ古記によれば、文武天皇の皇后御祈願成就皇子（後の聖武天皇）御出産の霊験頭たかなお宮にて、古来より子授けの神として広く伝えられて居ります。四月の大祭二日目に、御神前及び渡御行列に供奉し、神輿

神子抱き神事(子授け神事)

大祭は毎年四月第一土曜日曜に、地固めの舞田遊びの舞の奉納、神輿の渡御、山車(称里)十三台の供奉が行われ、中祭では、十月八日、九日に神樂の奉納が行われます。



遠州横須賀三熊野神社大祭 ■写真提供: 掛川市

大祭で神輿に供奉する山車(称里)のお囃子が即ち三社祭礼囃子であります。このお囃子は享保(二七六年)一七三五年の始め横須賀十四代城主西尾隠岐守忠尚(にし)におおきのかみたな(お)公が、幕府筆頭老中として江戸に在勤中、家臣が当時江戸で風靡していた江戸囃子に新手を加えた、御家人囃子を習い、当地横須賀に広めたのが始まりとされております。昭和三十年静岡県無形民俗文化財第一号に指定されています。

三社祭礼囃子

地固め舞と一連の神事で、美田を称え、豊作を祈り、農事の無事を祈ります。長久元年の年号の入った鍬などもある、古くからの伝統行事で、世襲によつて行われています。



田遊びの舞

木太刀や弓矢などの七つ道具を使い、七人の若者が謡いに合わせて舞踊り、大地の悪霊を払い清める儀式です。子授けの神事と並び、祭礼本来の中核を成す神事で、かなり古くから行われています。



中東遠の 神社を訪れる

NEW
シリーズ

御由緒と御神徳

※本文はホームページより引用しております

文武天皇の皇后紀州熊野大社へ「安産にて皇子誕生せば、東に三つのお社を建てまつり、日夜敬い申し上げ」と神前に誓われ、無事御安産あらせられ、そのお誓いにより大宝元年(七〇一年)熊野三社即ち熊野本宮大社を当横須賀の地に、熊野那智大社を小笠山(現小笠神社)、熊野速玉大社即ち新宮を高松(現高松神社)の地に遷座された宮にて、御鎮座と共に朝廷より神領として笠原の庄を賜つて居ります。

建武二年(一三二五年)元旦には新田義貞(にっ)たよしと(だ)公が戦勝祈願のために参拝され楠木正成(くすのきまささだ)公の鈴を奉納。さらに中世戦乱の受難時代を経て、天正六年(一五七八年)徳川家康公により当地に横須賀城築城後は歴代城主家臣並びに城下近郷挙げて信仰を寄せ呼び、以来現在に至る迄厚い信仰を集め、災難除、子授け、安産、縁結びの守神として、神々の恵み深、御神徳のあるお宮として尊崇されて居ります。

ステーション 建設STATION



袋井市立周南中学校特別教室棟



廊下



外廊下

【施設説明】

袋井市立周南中学校では、学区内の宅地開発や土地区画整理事業による人口増加に伴い、概ね10年先まで生徒が増える見通しに至ったため、老朽化していた木工・金工室棟を、これまでの木工・金工室に加え理科室を配置する特別教室棟として建て替えるとともに、既存校舎の理科室を普通教室に改修することで普通教室数を増やしました。

この新たな特別教室棟につきましては、従来に見られるモトーンを基調とした学校施設と比べ、建物の内外部にアクセントカラーを採用したことで、全体的に明るい校舎としています。

また、1階の木工・金工室につきましては、生徒の授業に対する発想力、想像力が高まることを期待し、天井の鉄骨梁、配管などを露出させることで、工房の様な雰囲気を醸し出しています。



木工室



金工室



理科室



会議室

工事概要

工事名称: 平成29年度 周南中学校校舎増築工事
工事場所: 静岡県袋井市下山梨地内
発注者: 袋井市長 原田 英之
工期: 平成29年6月29日~平成30年3月16日
構造: 鉄骨造 3階
建築面積: 483.63㎡ 延床面積: 1204.70㎡
諸室: 木工室、金工室、理科室3室、会議室 等

工事区分 監理者・施工者

基本・実施設計	(株)エコ総合設計	袋井市山名町
工事監理	〃	〃
建築工事	塚本建設(株)	袋井市小山
電気設備工事	(株)大王	袋井市徳光
機械設備工事	(有)鈴木設備工業所	袋井市春岡

協会活動報告

平成30年
7月～10月

理事会

7/10(火) 第4回理事会

- 新会員の加入
- 県立磐田農業高等学校インターンシップの実施
- 袋井土木事務所及び中遠農林事務所との意見交換会開催
- 鳥インフルエンザ防疫対応研修会の開催
- 委員長報告 ほか
- 9/5(水) 第5回理事会
- 県立磐田農業高等学校インターンシップの実施結果
- 70周年記念誌発刊事業の進捗状況
- 平成30年度静岡県建設業協会県下一斉情報伝達訓練
- 委員長報告 ほか
- 10/16(火) 第6回理事会
- 協会活動報告(正副会長執務執行状況等)
- インターンシップの実績報告
- 70周年記念誌発刊事業の進捗状況
- 委員長報告 ほか

委員会等報告

正副会長会議

- 7/10(火)、9/5(水)、10/16(火) 理事会上程議案・報告事項
- 総務・労務委員会
- 7/3(火) 第1回労務委員会
- 県立磐田農業高等学校インターンシップの実施(受入会員の調整・割振り・助成金交付要綱)
- 7/20(金) 第9回親睦ボウリング大会【参加者72名】
- 8/20(月) 第1回総務委員会
- 袋井建設業協会パトロール車の購入車種選定等袋井建設業協会委員会室空調設備の改修
- 静岡理工科大学との交流会の開催
- 8/28(火)～30(木) 県立磐田農業高等学校インターンシップの実施
- 実習生19名 受入会員企業10社

- 広報誌つちおと関係
- 7/18(水) 会報「つちおと第14号」の校正
- 8/1(水) 会報「つちおと第14号」の発行
- 8/22(水) 会報「つちおと第14号」の編集計画
- 9/19(水) 会報「つちおと第14号」の編集会議
- 10/17(水) 会報「つちおと第14号」の編集会議

安全委員会

- 9/20(木)、21(金) 第55回全国建設業労働災害防止全国大会参加
- 10/30(火) 袋井建設業協会親睦ゴルフ大会
- 8/8(水) 第4回安全委員会
- 平成30年度安全研修会の実施
- 8/8(水) 平成30年度安全研修会参加者76名
- 安全講話 現場における労働災害防止についてほか
- 10/12(金) 第45回静岡県建設業労働災害防止大会参加
- 10/15(月) フルハーネス型安全帯使用作業特別教育講師養成講座受講
- 10/23(火) 三者合同安全パトロールの実施
- 10/24(水) 三者合同安全パトロールの実施
- 【磐田労働基署・袋井土木・協会安全委員】
- 【磐田労働基署・中遠農林・協会安全委員】



安全研修会



インターンシップ

- 10/26(金)～27(土) 取材研修
- 70周年記念誌関係
- 7/4(水) 記念誌会員代表者写真撮影
- 記念誌第3回広報委員会
- 担当業務及びスケジュール等の確認
- 企画・構成内容等の検討 など
- 7/18(水) 記念誌第4回広報委員会
- 進捗状況及び作業調整・確認等
- 記念誌「座談会」事前打合せ会
- 出席予定者による事前調整及び確認
- 記念誌会員代表者写真撮影
- 8/7(火) 記念誌第5回広報委員会
- 進捗状況及び作業調整・確認等
- 記念誌企画「座談会」実施
- 8/29(水) 記念誌企画「時事放談」事前打合せ会
- 出席予定者による事前調整及び確認
- 記念誌第6回広報委員会
- 進捗状況及び作業調整・確認等
- 「時事放談」企画の実施
- 「時事放談」収録
- 9/28(金) 技術委員会
- 8/23(木) 第16回親子現場見学会
- 見学先：東名高速道路東名静岡東
- 【参加者58名(内、親子22組44名)】
- スマートインターチェンジ工事現場 ほか



親子現場見学会

- 技術委員会
- 7/18(水) 第1回建築部会
- 7/31(火) 免震技術研修
- 【免震工事現場見学会への参加【参加者4名】】
- 技術委員会
- 7/20(金) 第3回「1対1対策部会」
- 平成30年度第2回「1対1講習会」準備・設営
- 平成30年度第2回「1対1講習会」
- 「Construction事例」を中心とした講座実践編
- 【参加者22名】

- 8/24(金) 第4回「1対1対策部会」
- ICT情報交換
- 10/19(金) 第5回「1対1対策部会」
- 平成30年度視察研修について
- 環境・災害対策委員会
- 7/17(火) 鳥インフルエンザ防疫対応研修会
- 想定大規模養鶏場におけるケーススタディー ほか
- 7/24(火) 第2回環境・災害対策委員会
- 「災害関係データのCD化」
- 7/30(月)～31(火) 災害支援協定に基づく対象施設確認等実地訓練参加
- 地すべり施設・海岸保全施設・防災ダム ほか
- 8/2(木) 鳥インフルエンザ等発生時の防疫作業協力協定締結団体との研修・情報交換会参加
- 8/22(水) 平成30年度静岡県建設業協会県下一斉情報伝達訓練説明会開催
- 8/29(水) 平成30年度静岡県建設業協会県下一斉情報伝達訓練実施
- 8/30(木) 平成30年度静岡県西部方面本部運営訓練参加
- 8/31(金) 平成30年度道路愛護運動実績報告書提出
- 5/24(木)～8/23(木)(管内4市1町)
- 【道路愛護・参加企業 85社 参加者 延べ402名】
- 【河川美化 参加企業 66社 参加者 延べ118名】
- 災害支援協定に基づく各種報告書作成・提出
- 緊急車両事前届出提出
- 9/7(金) 第3回環境・災害対策委員会
- 鳥インフルエンザ防疫対応調整会議開催日調整等
- 県西部地域道路啓開計画研修会開催日調整等
- 緊急通行車両マップネット表示板作成検討
- 9/11(火) 「安全コール」推進会議
- 8/29(月) 一斉情報伝達訓練における課題・問題点整理と今後の対応検討 ほか
- 10/5(金) H30鳥インフルエンザ防疫対応行動計画策定会議
- 発生予想養鶏場における行動計画の策定検討
- 10/10(火) H30鳥インフルエンザ防疫対応訓練参観
- 埋却演習(浜松市浜北区宮口)【参加者5名】
- 10/22(月) 道路啓開三者合同研修会
- 西部地域局・袋井土木・袋井協会【参加者39名】

表彰

受賞、誠にありがとうございます。今後、益々のご活躍を期待申し上げます。(敬称略)

静岡県交通基盤部長表彰

優良工事部門

大沼建設(株)(森 町)

(株)大浜中村組(掛川市)

(株)小原組(菊川市)

林 紀一(株)石川組(菊川市)

静岡県経済産業部長表彰

優良技術者部門

(株)東栄建設(袋井市)

(株)落合組(菊川市)

優良技術者部門

阿形嘉博(株)大浜中村組(掛川市)

小原宏紀(株)小原組(菊川市)

吉野克好(株)若杉組(掛川市)

中遠農林事務所長表彰

優良工事部門

金原建設(株)(掛川市)

(株)三井組(御前崎市)

優良技術者部門

阿形嘉博(株)大浜中村組(掛川市)

山下弘晃(株)菊川建設(株)(菊川市)

草薨三博(株)金原建設(株)(掛川市)

村松代志郎(株)永井組(袋井市)

須藤正道(株)牧野組(菊川市)

安全工事部門

大沼建設(株)(森 町)

(株)川島組(掛川市)

地域貢献部門

(株)アキヤマ(磐田市)

正光建設(株)(森 町)

安全工事部門

鈴木賀津也(株)掛川土建(株)(掛川市)

鈴木芳則(株)アキヤマ(磐田市)

小野康博(株)丸明建設(株)(袋井市)

功労者表彰

(株)鈴恭組(磐田市)

平成30年度建設業社会貢献活動推進月間

協力者に対する静岡県支部長表彰

プレイクタイム

続ある六月二十五日

私は屋久杉の前にいた…。

聖老人

昔 人々が悪というものを知らず

人々の間に善が支配していたころ

人間の寿命は千年を数えることが出来たと

私は聞く

そのころは人々は神の如くに光り輝き

神々と共に語り合ったという

やがて人々の間に悪がしのびこみ

それと同時に人間の寿命はどんどん短くなった

それでもついこの間までは

まだ三百年五百年を数える人が

生きていたという

今はそれもなくなった

この鉄の時代には

人間の寿命は百歳を限りとするようになった

昔 人々の間に善が支配し

人々が神と共に語り合っていたころのことを

聖老人

わたくしは あなたに尋ねたかった

けれども あなたはただそこに

静かな喜びとしてあるだけ

無言で一切のことを語らなかつた

わたくしが知ったのはあなたがそこにあり

そして生きている ということだけだった

そこにあり 生きているということ

生きているということ

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

次号へ続く (MS)

建設業界の皆様へ

10月は加入促進強化月間です

建退共への加入のすすめ

福祉の増進と企業の振興のための国の退職金制度です

- 17万建設事業所が加入、221万人の建設現場の就業者が退職金支給対象となっています。
- これまでに累計で241万件、1兆7、447億円の退職金をお支払いしています。(平成30年7月現在)

建設工事の第一線で働く優秀な人材確保にも寄与！

掛金納付年数	掛金総額	退職金額
30年	234万円	390万円
25年	195万円	302万円
20年	156万円	225万円
15年	117万円	157万円
10年	78万円	94万円

- ◎法律に基づき運営される国が作った制度
- ◎複数の企業間を就業しても通算して退職金を支給
- ◎掛金は全額非課税(掛金または必要経費に算入できます)
- ◎建退共加入は「経営事項審査」で加点評価
- ◎国からの財政上の支援(国の助成により掛金の一部が免除)

●加入できる事業主
建設業を営む事業主

●対象となる労働者
建設業の現場で働く方

●掛金は一日310円
(加入労働者ひとり)



お申込・お問合せ 独立行政法人勤労者退職金共済機構 建退共静岡県支部

〒420-0857静岡市葵区御幸町9-9 TEL054-255-6846

建退共本部のホームページを
ぜひ、ごらん下さい

建退共 検索



安全の道しるべ



平成30年度 安全研修会

平成30年8月8日(水) 76名参加 於:袋井建設業会館2階大会議室



袋井建設業協会中村勝利副会長挨拶



磐田労働基準監督署 古舘治衛安全衛生課長



静岡県中遠農林事務所 森住佳秀検査監



ミドリ安全浜松掛川営業所 伊藤彰彦所長



安全衛生コンサルタント 鈴木敬司氏

官民合同パトロール

実施日 10月23日(火)

参加者 10名

監督署1名・袋井土木3名

安全指導員6名

実施箇所 2箇所

掛川・小笠地区(土木2箇所)



実施日 10月24日(水)

参加者 10名

監督署1名・中遠農林3名

安全指導員6名

実施箇所 2箇所

袋井森・小笠地区(農林2箇所)



【安衛則540条】:通路



段差ある作業床に対し、手摺付き階段通路が設置されていました。昇降時、不安なく通行できます。

これ
いい〜ねっ!

【安衛則539条の6】
ロープ高所作業の危険防止



傾斜地作業での滑落防止措置として、親綱が設置されていました。安心して作業ができますね!

すぐ
なおそう!!



【安衛則392条の1】仮囲い

発電機充電部にて感電の危険があるので仮囲いが必要です。



【安衛則151条の11】逸走防止

駐車時に逸走防止のための歯止めを用いる必要があります。

第55回 全国建設業労働災害防止大会

9月20日(木)~21日(金) 於:パシフィコ横浜(横浜市)



大会
スローガン

危険の芽 摘みとる目をもちリスクゼロ みんなで高める職場の安全

9月20日、パシフィコ横浜に於いて、第55回全国建設業労働災害防止大会が開催され、全国から4,000余名が参加。当会からは、鈴木会長はじめ安全関係者17名が参加しました。

2日目は専門部会が開催され、部会毎の発表が行われました。

本部長表彰受賞者

【功労賞】

(株)尾崎工務店 尾崎康司

第45回 静岡県建設業労働災害防止大会

10月12日(金) 於:静岡労政会館6階ホール(静岡市)



10月12日(金)、第45回静岡県建設業労働災害防止大会に284名が参加し、開催されました。袋井分会関係参加者15名。

支部長表彰受賞者

【事業場賞】(株)松下組
【功 労 賞】中山建設(株) 中山勝義
【功 績 賞】(株)松下組 山本佳和
正光建設(株) 竹下敏雄

安全標語・けんせつ川柳入選作品

【優秀賞】丸明建設(株) 塩川将吾
「上司より 消えたら困る このデータ」
【佳 作】正光建設(株) 鈴木俊輔

建設業年末年始労働災害防止強調月間

平成30年12月1日~平成31年1月15日

「無事故の歳末 明るい正月」